鹿児島のバス 2026年6月報

■緑ナンバーのスクールバス

緑ナンバーについて迷うところはないとして、スクールバスとは何か、という定義から入ると、今回も頭を抱えてしまいそうです。

そこで、例会はバスについて幅広に情報交換する、話題にするという観点から、事例紹介という形で資料を作りたいと思います。なお、内容としては通常の例会３回分くらいのボリュームがあると思いますので、会報への掲載写真は一部のみとし、スクリーンで見ていただくように別途準備します。

◆ 私立校 ◆

私立では、自家用バスを準備して、広範囲に送迎する事例が多くみられる。一方で、バスの維持管理や人材を確保することを考えた場合に、バス事業者に一部または全てを委託する事例もある。

学校ごとにそれぞれ考え方が異なり、緑ナンバーの関わりもそれぞれである。

池田学園

現在地に学校を移転した際、鹿児島交通が受託運行したが、短期間で自家用に転換。

志学館学園

鹿児島女子大や中等部は、一部を鹿児島交通に運行委託し、自家用バスが緑ナンバー化された。現在も中等部を鹿児島交通が運行。

樟南高校

自家用だったが、一部を南国交通に運行委託、自家用バスが緑ナンバー化された。現在も、１路線を南国交通が運行。また、学校と中央駅西口を結ぶシャトル便があり、南国交通の定期路線車が充当される。

鹿児島実業高校

現在地への移転を機にスクールバスを運行開始。南国交通の定期路線車を使用した中央駅西口との間のシャトル便のほか、専用塗装車「DRACHEN」で、市内各地及び南さつま市を結ぶバスも運行している。専用塗装については、路線運行エリア外に南国交通塗装のバスが走ることに対する競合他社への配慮をきっかけに、学校がデザインしたもの。

鹿児島中央駅西口発着の樟南高校シャトルバス

工学院専門学校

南国交通の定期路線車を使用した中央駅西口との間のシャトル便がある。

鹿児島医療福祉専門学校

南国交通の定期路線車を使用した鹿児島中央ターミナルビルからのバスがある。専門学校で、緑ナンバーの運行事例は工学院と同校の２事例のみと思われる。

純心学園

一時期、鹿児島市営バスによる皇徳寺ニュータウンを結ぶバスがあったが、短期間で終了。その後、鹿児島交通が定期路線車で谷山方面、吉野方面に運行した。現在は、学校の自家用に転換されている。

市営バスの運行は短期間で貴重な記録　写真提供：しげやん

神村学園

かなり大所帯の自家用バスによる運行だったが、一部を林田バスに運行委託、鹿児島交通が引き継いだ。うち、加世田方面の路線は山光交通が今年から運行。

また、鹿児島交通の一般路線が学校内を起終点として薩摩川内市、さつま町方面へ運行される。

れいめい高校

南国交通が長く専属で運行してきたが、現在は川内観光交通に変更になっている。さつま町方面、祁答院方面、阿久根方面への３路線で運行。

大口明光学園

伊佐交通観光が運行するスクールバスが出水市や湧水町など４路線ある。いずれも小型で、一部はワゴンタクシーでの運行となっている。

鹿屋中央高校

自家用で大隅各地にスクールバスを運行していたが、一部を残して鹿児島交通に委託し、現在はさらに福留交通観光が根占線を運行している。

城西高校

現在地への移転の際、自家用でスクールバスを運行開始したが、一部を林田バスに運行委託し、鹿児島交通が引き継いでいる。

貸切運行のほか、かつては串木野経由羽島を結ぶ路線を一般乗合として、運行していた。

城西高校は、自家用に続いて鹿児島交通のバスが一斉に発車

福留交通観光には、尚志館高校専用表記のバスが在籍

尚志館高校

自家用で大隅各地や日南市にスクールバスを運行していたが、一部を残して福留交通観光に委託。専用表記のバスが在籍している。

鹿児島国際大学

自家用で運行を開始した坂之上駅間のシャトルバスを、バスを提供する形で緑ナンバー化し、鹿児島交通が運行。現在は、鹿児島交通が路線車３台で運行している。

◆ 公立校 ◆

公立でスクールバスを自家用で持っているところはなく、従来は、一般路線バスを「スクールバス運用」したものが多かった。その後、学校の統廃合に伴い、貸切バスを活用したスクールバスもみられるようになった。入札による運行事業者の入替もあり、年度ごとに変化がある。

（路線を運用）

吉野東小学校

布ヶ谷～吉野ゴルフ場～中別府団地を南国交通運行

河頭中学校、伊敷台中学校

上古園～河頭中前～千年橋～伊敷ニュータウン中央間を鹿児島交通が運行。伊敷台中学校開校までは、伊敷中学校の通学向けに、千年橋～玉江小前～西鹿児島駅前間の路線バス運行となっていた。玉江小前バス停近くに林田産業交通伊敷営業所があった頃は、千年橋～伊敷営業所前間の運行で、えびの行き特急バスの間合い運行であった。

緑丘中学校

花野団地～緑丘中学校を鹿児島交通が運行。花野小学校開校までは、川上小学校への通学となる児童のため、緑ヶ丘団地入口まで運行されていた。当初南国交通、後に林田バスに変わった。

団地内に中学校がなく、高低差もあることから、宅地分譲の早い時期から運行されてきた緑丘中学校「花野バス」は、生徒の減少により20年3月に廃止

吉田南中学校

宮之浦団地入口～吉田南中学校間を南国交通運行

松元中学校

石谷方面の南国交通と、春山方面の鹿児島交通の運行がある。学校最寄りの内田三文字バス停発着となっており、南国交通は学校に向かう便を「内田三文字」行きの表記で運行している。

学校近くの内田三文字バス停に到着したスクールバス。通常３台運行。

武岡台高校

鹿児島交通が皇徳寺郵便局前始発で星ヶ峯、田上団地経由。桜ヶ丘東口、紫原三丁目から運行している。市営バスから移譲された南国交通のN40番線、N40-2番線は一般路線だが、限りなくスクールバスに近い性格である。以前は、南国交通の皇徳寺発指宿スカイライン経由の便もあった。

松陽高校

鹿児島交通が谷山・桜ヶ丘と河頭・伊敷経由で中草牟田までの２路線を運行。南国交通は教育センター前、伊敷団地の２路線を運行。下校便のみ鹿児島中央駅前から一般客に開放されるのが特徴的。

錦江湾高校

鹿児島交通が桜ヶ丘、星ヶ峯、皇徳寺の各団地を経由して学校まで運行。

加世田高校

鹿児島交通が枕崎方面、知覧方面へ運行していた。かつて、南薩線が不便で、通学のために枕崎～学校間をレンタカーによる送迎が行われていたことが白バス行為として問題になり、鉄道廃止後のスクールバス運行につながった歴史がある。

川内高校

鹿児島交通が祁答院方面に運行していた。撤退後、川内観光交通による貸切運行で引き継いだが、収支状況が厳しく、廃止された。

宮之城中学校

さつま町内の中学校を統合し、コミュニティバスや路線バス、町の公用車を組み合わせてスクールバスを運行している。南国交通、

宮之城中は学校から離れた国道沿いにバスの発着所を設けている

北薩観光と宮都観光が各３路線ずつ受け持っている。

鶴翔高校

南国交通が阿久根駅までのスクールバスを運行している。

鶴翔高校は一般路線と共に学校敷地内に乗り入れる。

出水高校

南国交通が長島から学校までのスクールバスを運行していた。

志布志高校

朝補習や部活対応のため、高校前～松山～末吉駅跡間に一般路線とは別に鹿児島交通の路線車によるスクールバスが運行されている。

中種子中学校

中種子町内の４中学校を統合し、大和バスがスクールバスを運行した。現在は、さんまりん観光が運行を引き継いでいる。以前は、町内のコミュニティバスと併用されていたが、現在はそれぞれ独立している。

種子島中央高校

南種子高校と中種子高校が統合された際、新設校が中種子高校跡地に設置されたことから、南種子町から種子島中央高校までの間でスクールバスが運行されるようになった。運行は種子島・屋久島交通。

南種子中学校

南種子町内の５中学校を統合し、種子島交通がスクールバスを運行した。その後、大和バスの運行に変更され、現在は町の自家用バスでの運行になっている。

（貸切運行）

明桜館高校

①始良・吉田線②早馬・吉野線③谷山・中山・星ヶ峯線④伊集院・妙円寺団地線⑤明和・武岡・西陵線の５路線を鹿児島交通が貸切車で運行。かつては岡之原車庫（緑ヶ丘南）と伊敷ニュータウン東を学校からそれぞれ結ぶ路線バス車両利用のスクールバスもあった。

桜島学校

桜島地域の小中学校の統合により、花バス観光が３台の貸切車で運行。

中種子中学校前の路上に方面別のバス停が並ぶ。

金峰学園

旧金峰町の小中学校の統合により、南さつま交通が３台の貸切車で運行。

大笠中学校

旧大浦町、笠沙町の中学校の統合により、鹿児島交通が運行していたが、市の自家用バスに移行した。

頴娃中学校

旧頴娃町の中学校統合により、南九州あづま交通、南薩観光、池田観光が運行。

知覧中学校

旧知覧町の中学校統合により、南九州あづま交通が運行

串木野中学校、荒川小、旭小、川上小

いちき串木野市の小学校特認校と、統合した中学校に、鹿児島交通１台、山光交通３台の貸切車で運行。

水引小学校、中学校

寄田方面などに川内観光交通が２台の貸切車で運行。

川内中央中学校

高江方面に川内観光交通が１台の貸切車で運行。

東郷学園

旧東郷町の小中学校の統合により、グリーン観光交通が２台の貸切車で運行。

祁答院小学校、中学校

薗牟田線と轟線があり、南州交通、川内観光交通が各１台の貸切車で運行。

薩摩小学校

統合により、旧求名小学校間で北薩観光バスが１台、貸切車で運行。

盈進小学校

平川方面へ北薩観光バスが１台、貸切車で運行。

柏原小学校

紫尾方面へ北薩観光バスが１台、貸切車で運行。

水引中学校のスクールバスは、小学校にも立ち寄って児童生徒が利用する

大口中央中学校専用のマイクロバス。このほか、中型、大型も配車される。

大口中央中学校

旧大口市内の中学校の統合により、伊佐交通観光の貸切車４～５台で運行。

姶良市特認校（西浦小、漆小、北山小、永原小）

特認校向けに、ミソラリンク、加治木観光バス、あいら交通が貸切車で運行。竜門小については、加治木中学校のスクールバス（市の公用車）が経由するため対象外。

牧園中学校

第二土曜のみ１台、貸切車で運行。ほかに、市の公用車も使用される。

垂水中央中学校

市内の中学校の統合により、鹿児島交通２台と、協和交通が当初運行していたが、現在は花バス観光２台の貸切車で運行。

輝北小学校、中学校

旧輝北町の小中学校の統合により、さつきバス、たかくま交通が貸切車で運行。

花岡学園

旧鶴羽、古江、菅原小、花岡中を統合し、２路線で運行。鹿児島交通が貸切車で運行。

吾平小学校

旧神野小校区からスクールバスを運行。

大姶良小学校、中学校

旧浜田小、高須中校区から、かのや交通が１台、貸切車で運行。

根占小学校、中学校

旧根占町内の小学校、中学校の統合により、二川交通が４台の貸切車で運行。

田代中学校

大根占～内ノ牧間のコミュニティバスと車両を共用し、鹿児島交通が運行。スクールバスの着席のため、大型車が配車されている。

田代中スクールバスと共用なので、方向幕は行先が出たり、スクールバスが出たりの錦江町コミュニティバス

末吉中学校、曽於高校

中学校のスクールバスを延長運行し、曽於高校生も利用できるようになっている。鹿児島交通、福留交通観光が貸切車で各１台運行。

大隅中学校

旧大隅町内の中学校の統合により、３路線運行。かつては鹿児島交通が運行していたが、現在は大隅観光が貸切車で走っている。

財部中学校

旧財部町内の中学校の統合により、３路線運行。本村交通が貸切車で運行するが、ワゴンタクシーで運行する路線も含まれる。

大崎中学校

大崎町内の中学校の統合により、４路線運行。岩切観光と福留交通観光が貸切車で運行している。

屋久島町

屋久島町内の学校の通学用に運行。種子島・屋久島交通の貸切車と路線バス車両が「スクールバス」表示で運行される。

龍郷町

龍郷町内の学校の通学用に運行。しまバスの路線バス車両が使用される。

芦花部小学校、崎原小学校

奄美市の特認校の通学用に運行。しまバスの貸切車で運行する。

名瀬幼稚園

幼稚園はほぼ全ての園で自家用バスによる送迎を行っているが、奄美大島の名瀬幼稚園は、しまバスの貸切バスを通園に使用している。

◆ 特別支援学校 ◆

県内各地でスクールバスが運行されている。学校数が限られているため、通学距離が長くなりがちで、ハイデッカーのバスが多く選択されている。入札による運行事業者の入替もあり、年度ごとに変化がある。

屋久島町内の各学校に発着するスクールバス。電気バスが配車されることもある。

特別支援学校スクールバス一覧表

学校名	運行事業者	特記事項
鹿児島	南国交通、九州みやび観光	県内の特別支援学校で初めてスクールバスを運行。当初はJR九州バスが運行していた。その後南国交通が長く担当。
武岡台	鹿児島中央観光、南国交通観光、アーベル交通、南九州観光バス	開校当初から鹿児島交通、南国交通が長く運行してきた。入札による運行事業者の入れ替わりが目立つ。
鹿児島南	南九州観光バス	22年に桜丘特別支援学校が移転し運行台数が増えた。運行事業者に変化はなかった。
指宿	南九州あづま交通	リフト付き２台で運行
南薩	南薩観光	開校当初から鹿児島交通が長く運行。
串木野	鹿児島交通、鹿児島中央観光	郡山地区を結ぶバスは、運行時間が長く、トイレ付のバスが使用されたことがあった。
出水	南国交通、さつま交通観光	開校当初から南国交通が運行。リフト付きのブルーリボン４台が代替時期になっている。 湧水町から通う生徒の通学時間の短縮のため、伊佐市内に特別支援学校の設置が決まっている。
加治木	南国交通	隣接する国立病院機構南九州病院の医療的ケアを必要とする児童生徒の通学用で、運行区間はごく短い。バスは、学校敷地内に駐在しているため、外部で見かける機会は限られる。
牧之原	鹿児島中央観光、福留交通観光、高山三幸観光、鹿児島交通、さつま交通観光、あいら交通	鹿児島交通が長く運行してきたが、入札による運行事業者の入れ替わりが目立つ。志布志市から通う生徒の通学時間の短縮のため、同市内に特別支援学校の設置が決まっている。
鹿屋	福留交通観光、高山三幸観光、福永交通	鹿児島交通が長く運行してきたが、入札による運行事業者の入れ替わりが目立つ
中種子	さんまりん観光	西之表市街地から大型リフトバスが１台運行される
大島	しまバス	名瀬市街地からハイデッカーが２路線運行。うち１台はリフト付き。

鹿児島特別支援学校の大型車寄せに収まったスクールバス。施設が新しく、バスの低床化もあって、出水のようなリフト用の専用プラットホームは作られていない。

出水特別支援学校は、リフト付きバスがずらりと専用ホームに並ぶ。

加治木特別支援学校のバスは、通常運行時の公道走行区間がほんのわずか。その姿を見られるのは点検や給油の時に限定される。まさに幻の存在。

串木野特別支援学校から国道3号に出るためには、JRの狭いガード下をすり抜けなければならない。下校時には、バスが列を作る。

■最近のバス関連の話題から

南国交通バス路線廃止

一部路線において、利用者の減少、需要の見通しも立たない路線や複数経路の簡素化等も考慮し今回の路線の廃止に至りました。

廃止時期26年4月1日（3月31日まで運行）

①明和～小野４丁目～市役所前・鹿児島駅前（N46-3）明和線（廃止停留所：明和南・北枝・小野４丁目・県住第２団地・明和3丁目・明和プラザ・明和１丁目・明和トンネル前・原良・日枝ヶ迫・原良西）

②明和～原良～市役所前・鹿児島駅前（N46-

廃止区間の「ハイランド入口」を行く。複数経路の簡素化にあたる。

2）明和線（廃止停留所：原良・原良西）

③鹿児島アリーナ～市役所前（N41）永吉線（廃止停留所：西部保健センター前・永吉町・花岡屋敷・原良小西門前・原良３丁目）

④鹿児島中央駅～丸岡～本城（廃止停留所：学校前・飯山・三文字・中原・丸岡・宮ヶ迫・春山）一部鹿児島市あいばす等で運行する停留所有

⑤鹿児島中央駅～吉水～本城（廃止停留所：精米所前・吉水・大原三文字）一部鹿児島市あいばす等で運行する停留所有

⑥鹿児島駅前～ハイランド入口～武岡ハイランド（廃止停留所：ハイランド入口）

⑦消防訓練センター前～武岡ハイランド（廃止停留所：県庁西・本町公園前・鴨池新町・消防訓練センター）

⑧市立病院～吉田インター前（廃止停留所：市立病院）

⑨玉龍高校前～鹿児島中央駅（廃止停留所：清水小学校前・小坂通り）

鹿児島交通のバス路線廃止

改正日26年4月1日（水）

路線の廃止

[霧島市]福山ふれあいバス

・福地池之谷線

・比曾木野線

26年4月より、デマンド交通へ変更

運行経路の変更

姶良市コミュニティバス

・重富循環線　・加治木循環線

停留所の名称変更

川内営業所管轄

・中津川小前⇒薩摩小前

・さのさ荘入口⇒串木野高校入口

・市来国民宿舎前⇒市来庁舎前

・ハイタウン入口⇒卓翔会記念病院前（46番線のみ変更）

鹿屋営業所管轄

・高山高校前⇒楠隼中高前

・九州化工前⇒昭和化工前※鹿屋くるりんバス

停留所の新設

・[姶良市コミュニティバス]（重富循環）
警察学校入口～原方南に停留所を新設
新停留所名称⇒山之口中、重富小前、原方南
（姶良ニュータウン方面のみ移設）

・[錦江町コミュニティバス](田代地区)内之牧～猪鹿倉～田代麓～大根占・南大隅高校前
上原～原沢に停留所を新設
新停留所名称⇒原沢入口

停留所の移設・廃止

・都城停留所発着の路線について、都城停留所を廃止し、都城駅起終点に変更

鹿児島交通がマリンポートかごしま～脇田電停間でシャトルバス運行を試行

4月18日の大型客船入港に合わせ、市電脇田電停とマリンポートかごしま間で小型バス3台を使用してのシャトルバスの運行が試行されました。

天文館方面へのシャトルバスは従来から運行があったものの、脇田電停向けのシャトルバスは初の試みと思われます。

鹿児島交通SUNQパス販売窓口縮小

26年4月1日より、弊社窓口で販売しているSUNQパスにつきまして、販売窓口を縮小し、一部窓口で販売を終了させて頂く事となりました。

デジタル券のご利用を推奨しておりますので、是非ご利用ください。

販売終了窓口

加世田営業所、枕崎窓口、川内営業所、志布志窓口、都城窓口

しまバスが利用者減少対策

人口減少と運転手不足で乗客数がピーク時の半分近くに落ち込んでいる中、3月31日からクレジットカードのタッチ決済を導入、本年度中に社員手作りのスマホ位置確認サービスも開始予定。また、昨年8月から金・土曜限定の「やんご終電バス」（深夜運行）や市街地均一料金200円（乗り継ぎ可）など、観光客・社会人向けのサービス強化を進めています。

路線バスのみ通行可の脇田電停バス停へ進入するシャトルバス。当日は誘導員を増員して対応

鹿児島ユナイテッドFC三代目ラッピングバスの完成

南国交通では、このたび創立85周年記念事業の一環として、地域振興および地元社会への貢献・還元を目的に、鹿児島ユナイテッドFCの三代目ラッピングを施したバスを企画・製作いたしました。

本バスはチーム利用のほか、一般の貸切バスとしてもご利用いただくことが可能です。スポーツ少年団の移動や学校の遠足、各種団体旅行など、さまざまな用途でご利用いただけますので、ぜひご活用ください。

３代目　鹿児島ユナイテッドFCラッピングバスデザイン

－KAGOSHIMA　PRIDE－

クラブと鹿児島の誇りをかたちにした、未来へつながる新たなデザイン

■運転席側

鹿児島の象徴「桜島」を大胆に配置。力強いフォルムとダイナミックなレイアウトにより走行時にも際立つ存在感で、クラブの力強さと地域の誇りを表現しています。

■乗降口側

桜島の火山雷（火山活動が生み出す閃光）からインスピレーションを受け、「赤」と「ライトブルー」のコントラストで躍動感を演出ユナイテッドの歴史を未来へとつなぐ、しなやかで伸びやかな曲線で構成し、進化し続けるクラブの姿勢を表現（視覚化）しました。

■屋根

クラブカラーのひとつである「白」を基調とし、クラブエンブレムおよびチームロゴをシンプルかつ大胆に配置白波スタジアムスタンド側からバスを迎えるサポーターの視認性を意識しスタジアムの入場シーンにおいても強い一体感と高揚感を高めます。

ラッピング企画：南国交通株式会社

バス運行会社　：南国交通観光株式会社

「myroute」でJR・市電・市バス・シティビュー乗りまわレールきっぷ発売

本チケットは、JR九州の「仙巌園駅」開業1周年を記念したもので、スマートフォン一つで公共交通機関から観光施設の割引までご利用いただけ、鹿児島市内におけるシームレスな移動を体験することができます。なお、JR・市電・市バス・シティビューの１日乗り放題に加え、観光施設入館料の割引や、仙巌

南国交通観光の「鹿児島ユナイテッドFC三代目ラッピングバス」　写真提供：優パパ

園では仙巌園駅開業１周年を記念した特別なノベルティをプレゼントします♪

【発売期間及び利用期間】

・26年3月14日（土）～7月31日（金）

【販売価格】

・大人1,000円、小人500円

【有効期間】

・１日間

※「myroute」アプリで購入後、「利用開始」した当日のみ有効

【利用可能エリア】

・JR：鹿児島中央駅～仙巌園駅

・鹿児島市交通局：市電・市バス・シティビュー全線

■最近の新規登録車両など

鹿児島200あ･655/花バス観光

鹿児島200か2632/鹿児島交通

鹿児島200か2646/加治木観光バス

鹿児島200か2652/南国交通

鹿児島200か2653/山光交通

鹿児島200か2657/鹿児島交通

鹿児島200か2660/鹿児島市交通局

鹿児島200か2675/さんまりん観光

【参考文献等】

公式ホームページ　南国交通　鹿児島交通　南日本新聞　南国交通トラベル　各学校、自治体、教育委員会

編集・発行
バスフォーラム鹿児島　執印友之
2026年5月24日

夕方の伊敷台中スクール。国道10号の優等系統の間合い仕業だったため、団地線で通常見られない車種

68年の旧隼人町立松永小学校の統合による通学生への対応のため、路線廃止後も日当山小までのスクールバスが残った小鹿野地区。バスは、日当山到着後、隼人駅～工業技術センター間の通勤バスとしても使われ、その後鹿児島高専への路線に姿を変えた。